2017年 とやま天文カレンダー　4月

月が今、どの位置にいるかイメージしながらカレンダーを見ましょう

※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率
★★：60%以上　★：40~50%

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29 日の出 5:42 日の入 18:11	30 夕方、西の空の月を見よう	31	1 ★
2 ★★ 日の出 5:36 日の入 18:14	3 ★ 午後、東の空の月を見よう	4 上弦★ 清明（せいめい）	5 ★★	6 ★	7	8 ★★
9 ★★ 日の出 5:26 日の入 18:20	10 午後８時頃の満月を見よう	11 ★ 満月	12 ★★	13 ★	14	15 ★★
16 日の出 5:16 日の入 18:26	17 ★★ (春の土用（どよう）)	18 ★ 午前中、西の空の月を見よう	19 ★ 下弦	20 ★ 穀雨（こくう）	21 ★	22
23 ★ 日の出 5:07 日の入 18:32	24 ★★	25 ★★	26 ★ 新月	27 ★★	28 ★★	29 ★★ 昭和の日
30 ★★ 日の出 4:59 日の入 18:38	1	2	3	4	5	6

★夜空を眺めてみよう★

■午後８時頃に肉眼で観察できる星座

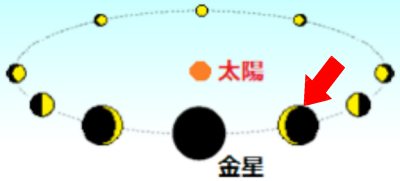
- オリオン座　西の空低く
- 冬の大三角形　西の空（ベテルギウス:オリオン座、シリウス:おおいぬ座、プロキオン:こいぬ座）
- 春の大曲線　東の空

（北斗七星、アルクトゥルス:うしかい座、スピカ:おとめ座）

■４月に見ることができる惑星

- 金星：あけの明星として、日の出前に東の空に輝きます。
- 木星：午後８時頃、東の空に見えます。

金星の位置



※　30日(日)には最大光度になり、日の出後も肉眼で見つけることができます。

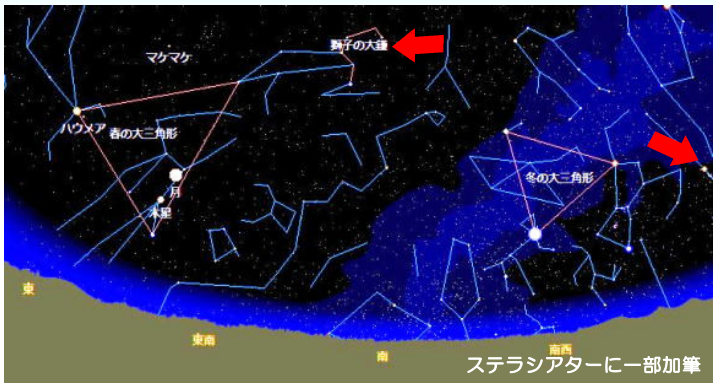
今月のトピックス

● 獅子の大鎌（ししのおおがま）

８時頃に、しし座が南の空に見えるようになります。獅子の頭と前足の部分が鎌のように（？をひっくり返したような形）見えます。夜空を見上げてその勇ましい姿を見つけてみてください。

● 赤い巨星～アルデバラン～

オリオン座の真ん中に並んでいる３つの星を、東から西に結んで延長していくと、最初に突き当たる明るい星がアルデバランです。オリオン座を見つけたら、ぜひアルデバランも探してみてください。



2017年 とやま天文カレンダー　5月

月が今、どの位置にいるかイメージしながらカレンダーを見ましょう

日	月	火	水	木	金	土
	1 ★ 日の出 4:58 日の入 18:39	2 ★★ (八十八夜)	3 上弦 ★★ 憲法記念日	4 ★★ みどりの日	5 ★★ こどもの日 立夏	6 ★
7 ★	8 ★★	9 ★ 日の出 4:49 日の入 18:46	10	11 ★★ 満月	12	13 ★★
14 ★★	15 ★	16	17 ★★ 日の出 4:42 日の入 18:53	18 ★★	19 ★★ 下弦	20 ★★
21 ★★ 小満	22 ★★	23 ★★	24 ★ 日の出 4:38 日の入 18:59	25 ★	26 ★★ 新月	27 ★
28	29	30	31 ★ 日の出 4:34 日の入 19:04	1	2	3

午後、東の空の月を見よう

午後８時頃の満月を見よう

午前中、西の空の月を見よう

夕方、西の空の月を見よう

※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率
★★：60%以上　★：40~50%

★夜空を眺めてみよう★

■午後９時頃の空

・北斗七星(北)
北の空高くにひしゃくをひっくり返したように見えます。

・カシオペヤ座(北)
W字形は、北の地平線近くに低く下がって見えます。

・北極星(北)
※　北斗七星やカシオペヤ座を手掛りに探してみてください。

・春の大三角(南)
(アークトゥルス:うしかい座、スピカ:おとめ座、デネボラ:しし座)

今月のトピックス

● 春の大三角と大曲線

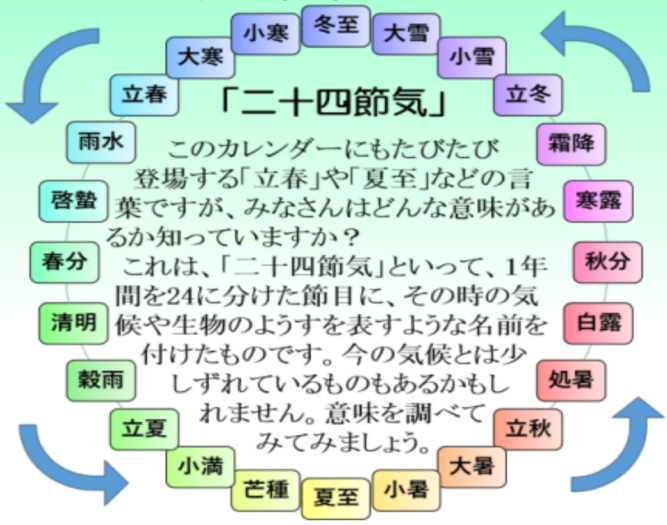
右の図は、８時頃に天頂付近（真上の方）を眺めた様子です。どちらも春の星座を探す目印になります。まずは、この二つを見つけてみましょう。大三角付近には木星もありますよ。

国立天文台HP

金星の位置

※　初旬の早朝、東の空低くにパンスターズ彗星が見えます。ぼんやりとした光なので、明けの明星を目印に双眼鏡で探してみましょう。

コラム　二十四節気　～くらしと自然のつながり～



2017年 とやま天文カレンダー 6月

月が今、どの位置にいるかイメージしながらカレンダーを見ましょう

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1 ★★ 上弦	2 ★	3 ★
4 ★	5 ★ 芒種（ぼうしゅ）	6 ★★	7 ★	8 ★	9 ★ 満月	10 ★
11 ★ （入梅（にゅうばい））	12 ★	13	14 ★	15	16 ★	17 ★★ 下弦
18	19	20 ★	21 夏至（げし）	22	23 ★	24 ★ 新月
25	26 ★	27	28	29 ★	30 ★	1

※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率
★★：60%以上　★：40~50%

日の出 4:35 日の入 19:03

午後、東の空の月を見よう

日の出 4:32 日の入 19:08

午後８時頃の満月を見よう

日の出 4:32 日の入 19:11

午前中、西の空の月を見よう

日の出 4:32 日の入 19:13

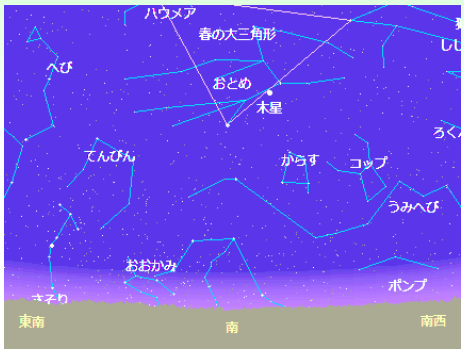
夕方、西の空の月を見よう

日の出 4:35 日の入 19:14

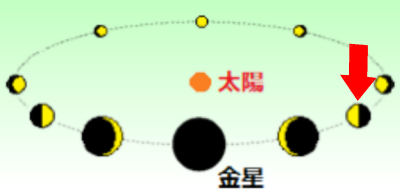
★夜空を眺めてみよう★

■午後８時頃の南の空

- おとめ座
（南の空高くに見えます。）
- てんびん座
（東南の空に見えます。）
- さそり座
（さそり座の左側には土星があります。）



金星の位置

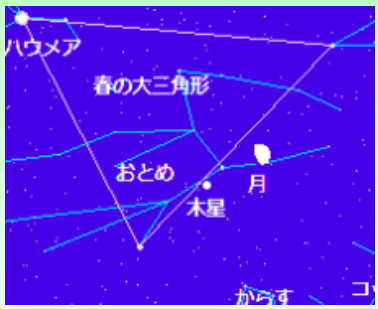


※　3日に西方最大離角（太陽の西側に大きく離れる）となります。午前3時頃には東の空に半月状の形を確認できますよ。

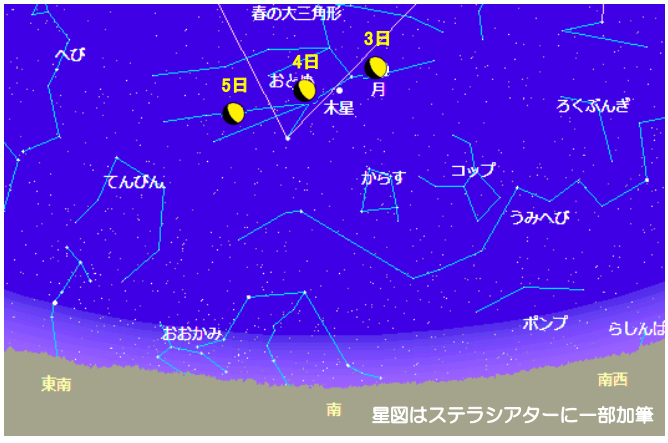
今月のトピックス

● 木星と月とおとめ座

惑星・月・星座は、数時間単位の間隔を空けて夜空を観察すると、東から西へ動いて見える（北は反時計回りに回転するように見える）ことがよくわかります。しかし、1か月単位あるいは1年単位の見かけの動きは、それぞれ違います。



今月3日の夜8時頃に、月と木星とおとめ座の明るい星スピカがならんで観察できます。同じ時刻に観察しても、木星とスピカの位置はあまり変わらないのに対して、月の位置だけが大きくずれていくのがわかります。数日間続けて観察してみましょう。



2017年 とやま天文カレンダー　7月

月が今、どの位置にいるかイメージしながらカレンダーを見ましょう

日	月	火	水	木	金	土
25	26 ※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率 ★★：60%以上　★：40~50%	27	28	29 日の出 4:35 日の入 19:14	30 午後、東の空の月を見よう	1 上弦
2 ★ (半夏生)	3	4	5 ★★	6 日の出 4:38 日の入 19:13	7 小暑 七夕	8
9 満月 午後８時頃の満月を見よう	10 ★★	11 ★	12 ★	13	14	15 日の出 4:44 日の入 19:10
16 午前中、西の空の月を見よう	17 下弦 海の日	18	19 ★ (夏の土用)	20 ★★	21	22 ★ 日の出 4:49 日の入 19:06
23 大暑 新月	24 ★★	25 ★	26 ★★ 夕方、西の空の月を見よう	27 ★	28 ★	29 ★ 日の出 4:54 日の入 19:00
30 ★ 午後、東の空の月を見よう	31	1	2 日の出 4:57 日の入 18:57	3	4	5

★夜空を眺めてみよう★

■午後８時頃に肉眼でも確認しやすい星座

- さそり座：アンタレス　南の空
- 夏の大三角形　東の空

（デネブ:はくちょう座、ベガ:こと座、アルタイル:わし座）

国立天文台ＨＰ

■７月に見ることができる主な惑星

- 金星：明けの明星として、日の出前に東の空の低いところに見えます。
- 土星：午後8時頃、東南の空、さそり座のそばに見えます。
- 木星：午後8時頃、南西の空、おとめ座のそばに見えます。

今月のトピックス

● 7月の金星とヒアデス星団

早朝3時頃から、東の空に明けの明星が見えます。11日頃から14日頃にかけておうし座の顔の部分にあたるヒアデス星団を通過します。肉眼でも確認することができるようなので、チャンスがあれば観察してみては･･･

● みずがめ座δ(デルタ)南･北流星群

30日(日)に極大の頃(たくさん見ることができる頃)となります。月が西の空に沈んでからがチャンスです。(ただし、夜遅くになるので見る場合は大人と一緒に見ましょう。)

2017年 とやま天文カレンダー

月が今、どの位置にいるかイメージしながらカレンダーを見ましょう

8月

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1 ★★	2 ★★ 日の出 4:57 日の入 18:57	3 ★	4 ★★	5 ★★
6 ★★	7 ★★ 立秋（りっしゅう）	8 ★★ 満月	9 ★★ 日の出 5:03 日の入 18:50	10 ★★	11 ★ 山の日	12 ★★
13 ★	14 ★★	15 ★★ 下弦	16 ★	17 ★ 日の出 5:10 日の入 18:40	18 ★★	19 ★
20 ★	21 ★	22 新月	23 ★ 処暑（しょしょ） 日の出 5:15 日の入 18:32	24 ★	25 ★	26 ★★
27 ★	28	29 上弦	30	31 ★ 日の出 5:21 日の入 18:21	1	2

※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率
★★：60%以上　★：40~50%

午後8時頃の満月を見よう

午前中、西の空の月を見よう

夕方、西の空の月を見よう

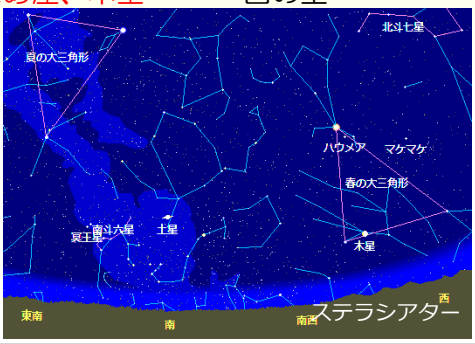
午後、東の空の月を見よう

★夜空を眺めてみよう★

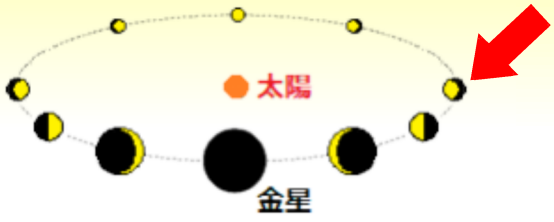
8月は、星座観察に適した日が一番多い月です。夜空をみると、夏の代表的な星座や惑星、月がとてもよく見えます。双眼鏡でみてみましょう。

■午後8時頃に観察しやすい星座や惑星

- さそり座、土星　・・・　南の空
- てんびん座　・・・　南西の空
- 夏の大三角形　・・・　東南の空
  デネブ(はくちょう座)、ベガ(こと座)、
  アルタイル(わし座)を結ぶ大きな三角形
- おとめ座、木星　・・・　西の空



金星の位置



今月のトピックス

● 土星と月

今年の土星は環が大きく開いた状態で観察できます。3日の夜8時頃には、南の空に月のすぐそばに見えます。天体望遠鏡で観察してみましょう。

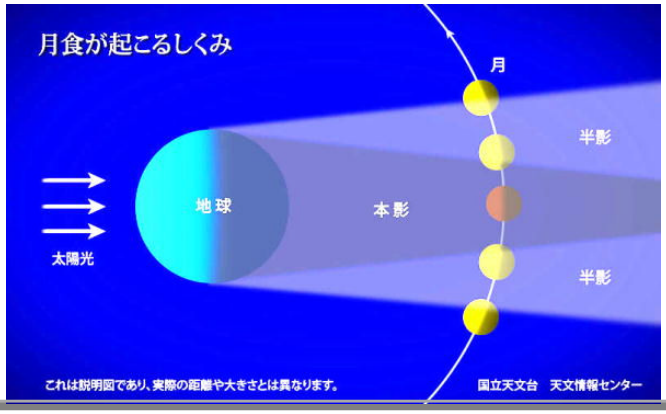
● 部分月食

今月8日に「部分月食」が観察できます。午前2時20分過ぎから欠け始め、3時20分頃に食が最大となります。全体の約25%が欠けるだけの小さな部分月食ですが、欠けた様子は肉眼でもよくわかります。

ちなみに、日本時間の22日未明にはアメリカで皆既月食が観察できます。

月食の仕組みは、中学校で学習しますが、図鑑や天文雑誌、インターネットなどで一度調べてみてください。

※国立天文台「月食とは」
http://www.nao.ac.jp/gallery/weekly/2015/20150324-lunar-eclipse.html



2017年 とやま天文カレンダー　9月

月が今、どの位置にいるかイメージしながらカレンダーを見ましょう

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29 日の出 5:19 日の入 18:24	30	31	1 ★ (二百十日)	2 ★
3	4 日の出 5:24 日の入 18:16	5 午後８時頃の満月を見よう	6 満月	7 白露	8	9 ★★
10 ★	11 ★ 日の出 5:30 日の入 18:05	12 ★ 午前中、西の空の月を見よう	13 ★★ 下弦	14 ★★	15	16 ★
17 ★	18 敬老の日	19 日の出 5:36 日の入 17:53	20 ★★ 新月 (彼岸)	21	22 ★ 夕方、西の空の月を見よう	23 ★★ 秋分の日
24 ★	25 ★	26 ★ 日の出 5:42 日の入 17:43	27 ★★ 午後、東の空の月を見よう	28 ★ 上弦	29	30

※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率
★★：60%以上　★：40~50%

コラム
～9月に「中秋の名月」がない?～

満月の夜のことを新月から満月になるまでおよそ15日ほどかかることから、「十五夜」といいます。毎月十五夜はあるのですが、一般的に「旧暦８月15日の夜」をさすことが多く、この日の月のことを「中秋の名月」と呼んでいるのです。

さて、「中秋」とは“秋の真ん中”のことです。旧暦では１月～３月「春」、４月～６月「夏」、７月～９月「秋」、10月～12月「冬」となります。このため、８月は秋のちょうど真中であり、

８月15日の夜に出る満月（あるいは満月に近い月）ということで、「中秋の名月」と呼ばれるようになりました。

月の満ち欠けを基準にしていた旧暦と、太陽の動きを基準にしている新暦では１ヵ月程度のズレが生じるため、現代では、９月７日から10月８日の間に訪れる満月（または満月に近い）の夜の日が「十五夜」「中秋の名月」となります。

ちなみに、今年は10月４日が「中秋の名月」です。

★夜空を眺めてみよう★

■午後８時頃に肉眼でも確認しやすい星座

- カシオペヤ座　北東の空高く
- 夏の大三角形　ほぼ真上

（デネブ：はくちょう座、ベガ：こと座、アルタイル：わし座）

- 秋の四辺形　東の空

国立天文台ＨＰ

■９月に見ることができる主な惑星

- 金星：明けの明星として、日の出前、東の空に輝きます。
- 木星：午後７時頃、西の空低くに見えます。
- 土星：午後８時頃、南西の空低くに見えます。

2017年 とやま天文カレンダー 10月

月が今、どの位置にいるかイメージしながらカレンダーを見ましょう

日	月	火	水	木	金	土
1 ★	2 ★★	3 ★ 日の出 5:48 日の入 17:32	4 ★ 中秋の名月（十五夜）	5	6 ★ 満月	7 ★★
8 ★ 寒露	9 ★ 体育の日	10 日の出 5:54 日の入 17:22	11 ★★	12 ★ 下弦	13 ★★	14 ★★
15 ★★	16 ★	17 ★ 日の出 6:00 日の入 17:13	18 ★★	19 ★★	20 ★ （秋の土用） 新月	21 ★★
22	23 ★ 霜降	24 ★★	25 ★	26 日の出 6:08 日の入 17:01	27 ★★	28 ★ 上弦
29	30 ★	31 ★	1 日の出 6:14 日の入 16:55	2	3	4

午後８時頃の満月を見よう

午前中、西の空の月を見よう

夕方、西の空の月を見よう

午後、東の空の月を見よう

※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率
★★：60%以上 ★：40~50%

★夜空を眺めてみよう★

■午後７時頃に肉眼でも確認しやすい星座

- カシオペヤ座　北東の空高く
- 秋の四辺形　東の空
- 夏の大三角形　ほぼ真上

（デネブ:はくちょう座、ベガ:こと座、アルタイル:わし座）

国立天文台HP

■10月に見ることができる主な惑星

- 金星：明けの明星として、日の出前東の空に輝きます。
- 火星：日の出前、東の空（金星の近く）に見えます。
- 土星：夕方、南西の空低いところに見えます。

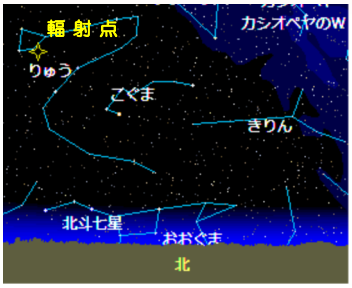
今月のトピックス

● 土星の環

夏の明るい天の川近くに輝いていた土星は、日暮れの頃、南西の空に見えています。17日には、土星の環の傾きが最大になり、大きく開いた状態で観察できます。天体望遠鏡で観察してみましょう。

● 流星群

毎年定期的に出現する流星の一群のことを「流星群」といいます。地上からは天球の一点（輻射点）を中心にして多数の流星が四方に飛び出すように見え、この輻射点のある星座の名をとって、「こと座流星群」「しし座流星群」などと呼んでいます。今月は、8日に「10月りゅう座流星群」、21日に「オリオン座流星群」が極大（最も多く流星が現れること）となります。



10月りゅう座流星群（↑）
満月すぎの大きな月が午後７時過ぎに出てくるので、観測条件はあまりよいとはいえません 。

オリオン座流星群（↓）
新月過ぎの頃なので、月明かりの心配はなく、観測条件は非常によいといえます。

ステラシアターに一部加筆

2017年 とやま天文カレンダー

月が今、どの位置にいるかイメージしながらカレンダーを見ましょう

11月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31 日の出 6:13 日の入 16:56	1	2 ★	3 ★★ 文化の日	4 ★★ 満月 午後８時頃の満月を見よう
5 ★★	6 日の出 6:19 日の入 16:50	7 ★ 立冬（りっとう）	8	9	10	11 下弦 午前中、西の空の月を見よう
12 ★	13 日の出 6:27 日の入 16:44	14	15 ★	16 ★	17	18 ★ 新月
19	20	21 日の出 6:35 日の入 16:39	22 小雪（しょうせつ） 夕方、西の空の月を見よう	23 ★★ 勤労感謝の日	24 ★	25 ★
26 ★	27 ★ 上弦 午後、東の空の月を見よう	28 ★	29 日の出 6:43 日の入 16:36	30 ★	※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率 ★★：60%以上　★：40~50%	

★夜空を眺めてみよう★

■午後７時頃に肉眼でも確認しやすい星座

- カシオペヤ座　北東の空高く
- 夏の大三角形　西の空高く
  （デネブ:はくちょう座、ベガ:こと座、
  アルタイル:わし座）
- 秋の四辺形
  南の空高く

国立天文台HP

■11月に見ることができる主な惑星

- 金星と木星
  日の出前、東の空に見えます。
  （13日頃、大接近します。）
- 火星
  日の出前、東の空に見えます。
- 土星
  日没後、南西の空低いところに見えます。

コラム　二十四節気

～ 立 冬（りっとう） ～

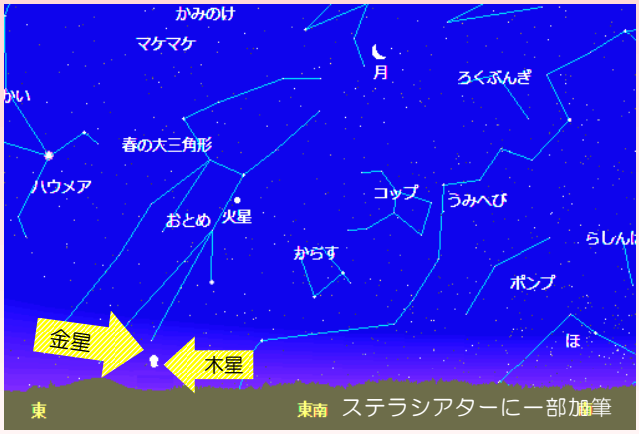
冬の季節の始まりを意味します。この日から立春の前日までが冬で、日は短くなり時雨（しぐれ:秋から冬にかけてぱらぱらと降る通り雨）が降る季節となります。

北国や高山からは初雪の知らせも届き、関東では空っ風が吹く頃でもあります。

今月のトピックス

● 金星と木星が大接近

13日に明けの明星と木星が大接近します。



日の出前には東の空の低いところにあり、見えないかもしれませんが、少し明るくなっても望遠鏡で観察することができます。

● 日食・月食・〇〇食?

「日食」や「月食」は皆さんも聞いたことがあると思います。「食」とは、ある天体が別の天体の動きによって隠される天文現象のことです。実は、「アルデバラン食（恒星アルデバランの食）」といった、星の食も観察できるのです。

今月11日から12日には、しし座の1等星「レグルス」が月に隠されます。東の空の低いところで起こる現象ですが、双眼鏡で観察できます。

ところで、日食は、太陽が月に隠されて太陽が欠けて見えますよね。では、月食は、何が何に隠されて月が欠けて見えるのでしょう？ちょっと考えてみてください。

2017年 とやま天文カレンダー 12月

月が今、どの位置にいるかイメージしながらカレンダーを見ましょう

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1 ★	2 ★
3	4 満月	5	6	7 ★ 大雪（たいせつ）	8 ★★	9
10 下弦	11	12	13	14	15	16
17	18 新月	19 ★	20	21	22 冬至（とうじ）	23 ★ 天皇誕生日
24	25 ★	26 上弦	27 ★	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率
★★：60%以上　★：40~50%

29 日の出 6:43 日の入 16:36
6 日の出 6:49 日の入 16:35
13 日の出 6:54 日の入 16:36
20 日の出 6:59 日の入 16:38
28 日の出 7:02 日の入 16:43

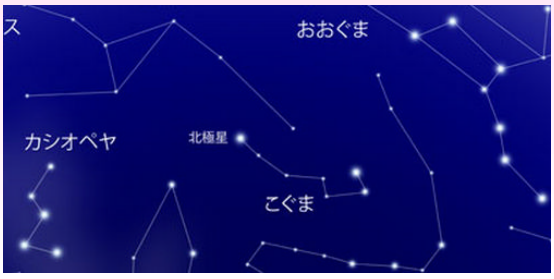
午後８時頃の満月を見よう
午前中、西の空の月を見よう
夕方、西の空の月を見よう
午後、東の空の月を見よう

★夜空を眺めてみよう★

■午後８時頃に肉眼でも確認しやすい星座

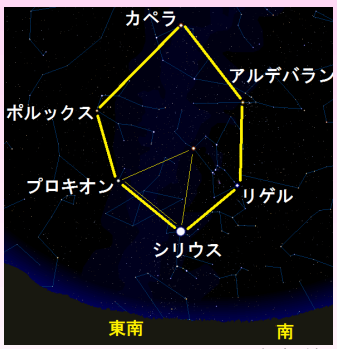
- カシオペヤ座　北の空高く
- 夏の大三角形　西の空低く
- 秋の四辺形　西の空高く
- オリオン座　東の空低く

※冬の大三角形　午後９時頃から南東の空
（ベテルギウス：オリオン座、シリウス：おおいぬ座、プロキオン：こいぬ座）



国立天文台HP

コラム ～冬のダイヤモンド～



ステラシアターに一部加筆

冬の代表的な星空として「冬の大三角」がありますが、冬の星空には「ダイヤモンド」も輝いているのを知っていますか？

南東の空に輝くカペラ（ぎょしゃ座）、アルデバラン（おうし座）、リゲル（オリオン座）、シリウス（おおいぬ座）、プロキオン（こいぬ座）、そしてポルックス（ふたご座）を結んでできる大きな六角形です。今月の中旬には、午後9時過ぎから観察することができます。

実は、ふたご座の明るい星は、カストル（兄）とポルックス（弟）の二つなのですが、１等星のポルックスだけがダイヤモンドに含まれています。

お兄さん（カストル）は残念がっているかもしれませんね。

2018年 とやま天文カレンダー　1月

月が今、どの位置にいるかイメージしながらカレンダーを見ましょう

日	月	火	水	木	金	土
31	1 元日	2 満月	3	4 日の出 7:04 日の入 16:48	5 ★ 小寒（しょうかん）	6
7	8 成人の日	9 下弦	10	11 日の出 7:04 日の入 16:54	12	13
14	15	16	17 ★ 新月 (冬の土用（どよう）)	18 日の出 7:02 日の入 17:01	19	20 大寒（だいかん）
21	22	23 日の出 6:59 日の入 17:07	24	25 上弦	26	27 ★
28	29 日の出 6:56 日の入 17:13	30 ★	31	1	2	3

午後８時頃の満月を見よう

午前中、西の空の月を見よう

夕方、西の空の月を見よう

午後、東の空の月を見よう

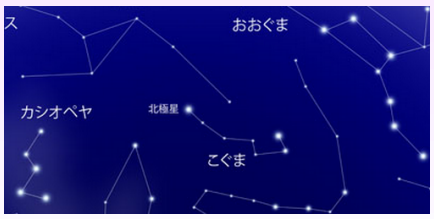
午後８時頃の満月を見よう

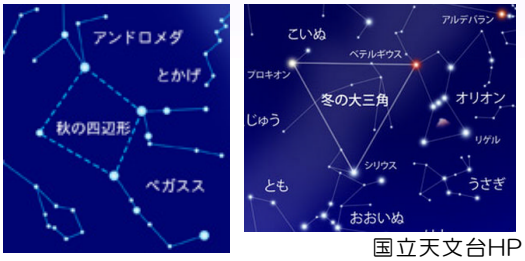
※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率
★★：60%以上　★：40~50%

★夜空を眺めてみよう★

■午後７時頃に確認しやすい星座
- カシオペヤ座　北の空高く
- 夏の大三角形　西の空低く
- 秋の四辺形　西の空高く
- オリオン座　東の空低く

※冬の大三角形
午後９時頃南東の空
ベテルギウス：オリオン座
シリウス：おおいぬ座
プロキオン：こいぬ座





国立天文台HP

■1月に見ることができる主な惑星
- 火星、木星:日の出前に南東の空に見えます。

※中旬には、火星と木星のすぐ上に三日月が見えます。

今月のトピックス

● 31日に皆既月食

今月31日は、皆既月食が３年ぶりに日本全国で見られます。この月食は観測条件が良く、見やすい時間帯に起こります。皆既継続時間は１時間17分とたっぷりあります。

月食は20時48分頃、月の左下方向から欠け始めます。光る部分が最後に残るのは月の右側で、21時51分から皆既月食が始まります。月が赤黒くなる皆既状態は１時間17分にわたって続きます。最大食は22時30分頃です。23時８分になると月の左下から復帰が始まります。日付が変わって２月１日の０時11分に、右上から地球の影が抜けて月食が終了します。

月食が始まる月の位置

ところで、皆既月食は、太陽と地球と月が一直線に並び、なおかつ満月の時にだけ起こる現象です。月が地球に隠れてしまうため真っ暗になってしまうのでは？と思われますが、実際には真っ暗にならずに、月が「赤銅色」と言われる赤黒い色に見えます。なんだか不思議な感じがしますよね。

興味がある人は調べてみてください。

2018年 とやま天文カレンダー　2月

月が今、どの位置にいるかイメージしながらカレンダーを見ましょう

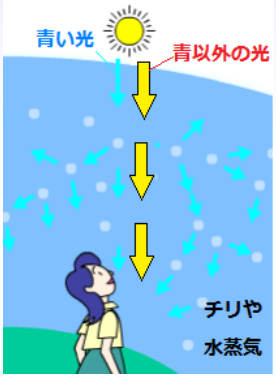
日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1 日の出 6:53 日の入 17:16	2	3 ★ (節分)
4 ★ 立春（りっしゅん）	5	6 日の出 6:49 日の入 17:22	7 ★★ 午前中、西の空の月を見よう	8 下弦	9	10
11 建国記念の日	12 振替休日	13 日の出 6:42 日の入 17:29	14	15	16 ★ 新月	17
18 夕方、西の空の月を見よう	19 雨水（うすい）	20	21 ★★ 日の出 6:33 日の入 17:37	22 ★ 午後、東の空の月を見よう	23 ★ 上弦	24 ★
25 ★★	26 ★	27	28 ★ 日の出 6:24 日の入 17:44	1	2	3

※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率
★★：60%以上　★：40~50%

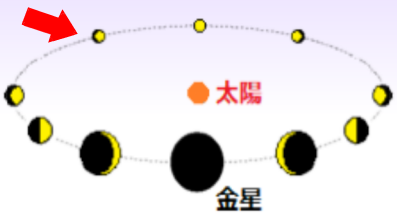
コラム ～冬の空は宇宙の色～

空が青く見えるのは、太陽から届く光の中でも、青い光は空気中の細かなチリや水蒸気にぶつかって、あちこちに散らばってしまう(散乱する)からだと言われています。

ところが、雪が降り続いて空気中のチリなどが雪と一緒に落ちてしまったあとの晴れた日は、空を見ると濃い青色をしています。これは、散乱させられた光を見ているからではなく、空気の向こうの宇宙の色が透けて見えるからなのです。日本海側と太平洋側の冬の青空の色は違うのです。



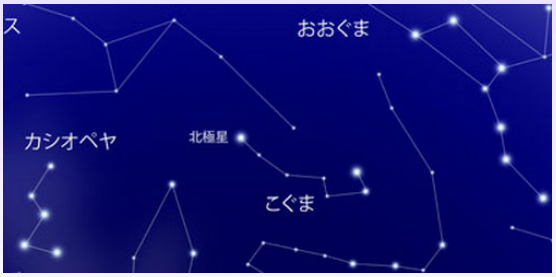
金星の位置



★夜空を眺めてみよう★

■午後７時頃に肉眼でも確認しやすい星座
- カシオペヤ座　北西の空高く
- 秋の四辺形　西の空
- オリオン座　南東の空

※冬の大三角形　南東の空
（ベテルギウス：オリオン座、シリウス：おおいぬ座、プロキオン：こいぬ座）



国立天文台HP

■２月に見ることができる主な惑星
- 金星：よいの明星として、日没後に西の空に輝きます。
- 火星、木星：日の出前に南の空に見えます。

※中旬頃の日の出前、三日月のすぐ下に土星が見えます。

2018年 とやま天文カレンダー

月が今、どの位置にいるかイメージしながらカレンダーを見ましょう

3月

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28 日の出 6:24 日の入 17:44	1	2 ★ 満月	3
4	5 ★	6 啓蟄（けいちつ）	7 日の出 6:14 日の入 17:51	8 ★	9 下弦	10
11	12 ★★	13 日の出 6:06 日の入 17:56	14 ★	15 ★★	16 ★	17 ★★ 新月
18 ★ (彼岸)	19 日の出 5:47 日の入 17:52	20	21 ★★ 春分の日	22	23 ★	24 ★
25 上弦	26 ★	27	28 ★★ 日の出 5:44 日の入 18:10	29 ★	30 ★	31 満月

※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率
★★：60%以上　★：40~50%

午後８時頃の満月を見よう

午前中、西の空の月を見よう

夕方、西の空の月を見よう

午後、東の空の月を見よう

午後８時頃の満月を見よう

★夜空を眺めてみよう★

■午後７時頃に肉眼でも確認しやすい星座

- カシオペヤ座　北西の空
- 秋の四辺形　西の空低く
- オリオン座　南の空

※冬の大三角形　南の空
（ベテルギウス：オリオン座、
シリウス：おおいぬ座、
プロキオン：こいぬ座）

■３月に見ることができる惑星

- 金星、水星：よいの明星は、日没後に西の空に輝き、すぐそばには水星が見えます。
- 火星、土星：日の出前に南東の空に見えます。
- 木星：日の出前に南の空に見えます。

※中旬、日の出前に木星、火星、土星が月と一緒に観察できます。

※19日には、日の入り後に水星と金星が月と一緒に観察できます。

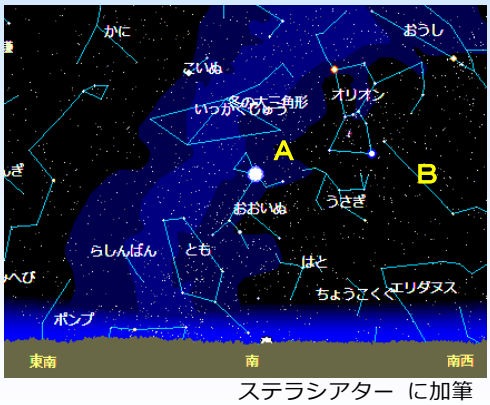
金星の位置

今月のトピックス

● 星座の動き

問題です。３月１日の午後８時頃にオリオン座が南の空(右図)に見えました。１か月後の同じ時刻に同じ場所で南の空を見たとき、オリオン座は、およそどのあたりに見えるでしょう？

右図のＡ、Ｂから選んでみてください。



ステラシアター　に加筆

さて、星座は北の空以外は、太陽や月と同じように東から西に動くように見えます。また、１日ごとに同じ位置に見える時刻がはやくなり、１か月後には、およそ２時間はやまります。つまり、上の図のようにオリオン座が見える時刻が、午後6時になるわけです。星座は東から西に動くので、・・・あとは自分で考えてみてくださいね。

コラム　二十四節気

～ 啓　蟄（けいちつ） ～

啓蟄は、「冬眠をしていた虫が穴から出てくる頃」という意味です。しかし、実際には虫がさかんに活動を始めるのはもう少し先になります。柳の若芽が芽吹き、蕗のとうの花が咲き始めるのがちょうどこの頃からとなります。

暖かな春の日差しが待ち遠しいですね。